

文化経済学

第14巻第2号（通算第43号）

2017年9月

論文

- 日本食のグローバル化と模倣食品問題 河島 伸子 (1)
- コンテンツのローカライゼーション・フレームワークに関する研究
—米国の日本アニメビジネスを基に— 小泉真理子 (20)
- コーホートからみたゲームの行動者率を規定する要因の分析 仲村 敏隆 (33)
- 趣味縁研究の系譜と現代社会におけるその現れの一例
—群馬県前橋市「前橋○○部」の事例から— 加藤 康子 (46)

研究ノート

- アートプロジェクトにおけるボランティア活動の持続要因の考察
—瀬戸内国際芸術祭で活動するボランティアの視点から— 三宅 美緒 (55)

書評

- 山田浩之編著
『都市祭礼文化の継承と変容を考える—ソーシャル・キャピタルと文化資本』
ミネルヴァ書房、2016年 後藤 和子 (65)
- Sigrid Hemels and Kazuko Goto (eds), *Tax Incentives for the Creative Industries*,
Springer, 2017 河島 伸子 (69)
- 半澤誠司著『コンテンツ産業とイノベーション—テレビ・アニメ・ゲーム産業の集積』
勁草書房、2016年 増淵 敏之 (73)
- 澤村明、田中敬文、黒田かをり、西出優子『はじめてのNPO論』
有斐閣、2017年 直田 春夫 (76)
- デービッドアトキンソン著
『国宝消滅—イギリス人アナリストが警告する「文化」と「経済」の危機』
東洋経済新報社、2016年 太下 義之 (79)
- 北田暁大・神野真吾・竹田恵子編
『社会の芸術／芸術という社会：社会とアートの関係、その再創造に向けて』
フィルムアート社、2016年 長津結一郎 (83)

地域レポート・大会報告

- 文化経済学会〈日本〉2017年度年次大会
「まち・ひと・しごとの〈真の〉創生に向けて」報告 佐藤 忠文 (86)